

平成25年度埼玉県推奨図書審査票

〔対象区分：乳幼児向け〕

諮問番号	図書名等	内 容	認定基準	推奨の有無
1390	いちじくにんじん 福音館書店 735円 千里子ども図書館/案 ごんもりなつこ/絵	いちじく、にんじん、さんしょ、しいたけ…。1から10までの数字のかぞえうたを野菜や果物で楽しく紹介している。繊細で迫力もある絵が美しい。思わず、声に出して読みたくなる絵本。	(2) (5)	
		推奨図書選定理由		
		わらべ歌や手遊びで馴染みの人も多いと思われる。白地に野菜だけを描いているので、幼い子にもわかりやすい絵本。美しい絵を見ながら、声を出してページをめくって楽しむことができる。		
1391	かあさんふくろう 偕成社 1,155円 イーディス・サッチャー・ハード/作 クレメント・ハード/絵 おびかゆうこ/訳	かあさんふくろうが、卵をあたため、4羽のひなをかえす。とうさんふくろうとともにひなを育てあげる一年をていねいに追った絵本。ふくろうの生態もわかりやすく描かれている。	(1) (5)	
		推奨図書選定理由		
		ふくろうの生態がよくわかる。黒・青・茶の三色刷りの版画で、自然や生き物を生き生きと魅力的に描いている。		
1392	ネビルって よんでみた BL出版 882円 ノートン・ジャスター/作 G. ブライアン・カラス/絵 石津ちひろ/訳	引っ越しをした男の子は、学校のことや友達のことを不安でたまらない。おかあさんに「そのへんをひとまわりしてきたらどう？」といわれ、近所を歩き、ふと「ネビル」とさげんでみたら、思わぬ出会いがはじまった！	(3) (4) (6)	
		推奨図書選定理由		
		はじめはグレーがかった町が、こどもたちとふれあう中で、どんどん色づいていく様子が効果的に描かれている。新しく住む町への不安が安心に変わるエンディングがよい。		
1393	ふたごのもうふ トランスビュー 1,543円 ヘウォン・ユン/作・絵 せなあいこ/絵	ふたごの姉妹は、何でもわけっこしてきた。でも大きくなって、1枚の毛布では寝られなくなった。大事な毛布の取り合いになったふたごに、ママが古い毛布を生かした別々のすてきな毛布を作ってくれることになった。	(2) (4)	
		推奨図書選定理由		
		なんでもわけっこする愛らしいふたごが、一枚の毛布を取り合うくらい大きくなった。古い毛布を生かした別々の毛布で眠る成長した姿に、幼いこどもも共感できる。		
1394	まほうのコップ 福音館書店 882円 藤田千枝/原案 長谷川摂子/作 川島敏生/写真	コップに水を入ただけなのに、後ろにものを置くと、不思議なことが起こる。いちごは、ぐんにやりとつぶれた。しめじは、がまがえるのようになった。たねもしかけもないまほうのコップ。試したくなる写真絵本。	(5) (6)	
		推奨図書選定理由		
		水を入れたコップが、魔法のように物の形を変えて見せる。色とりどりの写真が美しい。簡単な材料、身近な物を使って試すことができる親しみやすい科学絵本。		

平成25年度埼玉県推奨図書審査票

[対象区分: 小学校低学年向け]

諮問番号	図書名等	内 容	認定基準	推奨の有無
1395	おねえちゃんて、 もうたいへん 岩崎書店 1050円 いとう みく 作 つじむらあゆこ 絵	新しい妹がやってきて、おねえちゃんになったココ。みんな「よかったね」って言うけれど、妹はちっとかわいくない、かいじゅうみたいだった。ある日、2人でお豆腐屋さんに行き物に行くことになりました。	(4) (9)	
		推奨図書選定理由 ココは、新しい妹ができたけどかいじゅうみたいでかわいくないと思っていた。でもやっぱりおねえちゃん。、さまざまな出来事から妹を守りながら、ココは成長していく。こんな妹じゃ嫌だろうなど共感しつつ、おねえちゃんになったココの心の成長がわかる本。		
1396	しまうまの たんじょうび PHP研究所 1,155円 トビイ ルツ 作	しまうまの子どもの誕生日会を開こうと、準備を始めた動物達。でも、みんな好きなことばかりしていてまとまりません。そんな時、誕生日のケーキを運んでいた気球がどこかに落ちてしまいました。動物たちはケーキを見つけることができるのか…。	(3) (4)	
		推奨図書選定理由 誕生日会の準備でけんかになってしまった動物達でしたがケーキをのせた気球を見事なチームプレーで見つけ出す。個性の違いを認め合い、それぞれの力を発揮することの素晴らしさを伝えてくれる本。		
1397	じゃんけんの すきな女の子 学研教育出版 1,155円 村岡京子/作 大社玲子/絵	何でもじゃんけんで決めてしまう、じゃんけんのすきな女の子。ある日突然、猫とじゃんけんで大勝負をすることになりました。一体何のじゃんけんなのかな？何でもじゃんけんで決めていいの…？と考えさせてくれるお話。	(2) (4) (6)	
		推奨図書選定理由 じゃんけんゲームは楽しいが、子どもたちは、話し合って決める内容のことも、迷うと「じゃんけんで決めようか」ということがよくある。やらなければならないことや勝ち負けだけでは決められないものがあることに気づかせてくれる。		
1398	おかしなゆき ふしぎなこおり ポプラ社 1,428円 片平孝 写真・文	雪がふった野山には、おかしな形をしている雪や氷の様子が見られる。楽しく不思議な雪や氷の姿を、美しい写真で見せてくれる。自然の不思議な世界に引き込まれてしまう本。	(5)	
		推奨図書選定理由 自然の不思議で美しい姿を、美しい写真と簡潔な文章で、わかりやすく興味を持って読める本です。自然に対する興味関心を高めてくれる。		
1399	いつもみていた 一ゆめをかなえた女の 子ジェーン・グドール 福音館書店 1,470円 ジャネット・ウィンター 作 まえざわあきえ 訳	いつか、アフリカに行ってサルと暮らしたいという夢をもちつつ、その夢をかなえたジェーン・グドール。自然の中にいるチンパンジーとジャングルで生活を共にして、誰も知らない秘密を次々と解きあかした動物学者、ジェーン・グドールの伝記。	(5) (9)	
		推奨図書選定理由 小さい頃からの夢を実現し、更に、チンパンジーの生態について世界に役立つ研究成果を上げたジェーン・グドールの伝記である。主人公の生き方にふれ、夢に向かって頑張ろうとする意欲に繋がる1冊。		

平成25年度埼玉県推奨図書審査票

[対象区分: 小学校中学年向け]

諮問番号	図書名等	内 容	認定基準	推奨の有無
1400	<p style="text-align: center;">ポテトサラダ 学研教育出版</p> <p style="text-align: center;">1, 365円 福明子/作 江頭路子/絵</p>	<p>ケイクンは商店街のお肉屋さんのポテトサラダが大好き。毎週買いに来ていたケイクンが姿を見せないとしたら、重い病気で入院していることがわかった。同じ頃、近くにスーパーができて、お肉屋さんはピンチに陥っていたが…。店の軒先にぶら下がるブタのぬいぐるみの視点から語られる、心温まるお話。</p>	(3) (4) (9)	
		<p style="text-align: center;">推奨図書選定理由</p> <p>ケイクンとお肉屋さんの老夫婦の交流、ケイクンを心配する両親と老夫婦の静かな祈り、閉店に追い込まれたお肉屋さんを盛り上げようと力を合わせるクラスメートたちの優しさなどが丁寧に描かれている。読むと、穏やかな気持ちになり、心が温まる本である。</p>		
1401	<p style="text-align: center;">幸せを奏でる私の音楽 小林夏衣・七本指のハーモニ ニ</p> <p style="text-align: center;">佼成出版社</p> <p style="text-align: center;">1, 575円 三丘真理/文</p>	<p>ようやく授かった赤ちゃんの左手は、指が2本だけ。「ありのまま受けとめて、ありのまま育てよう」「やりたいことは思い切りやらせてあげよう」という両親の愛情のもと、夏衣さんはピアノが大好きな少女に成長していく。</p>	(1) (9) (6)	
		<p style="text-align: center;">推奨図書選定理由</p> <p>左手の指が5本なくても、大好きなピアノ、憧れの曲に挑戦する夏衣さん。自分の好きなことや出来ることを見極めながら様々なことにチャレンジする前向きで明るい夏衣さんに勇気もらえる本である。ノンフィクションなので、絵空事ではない実話として説得力がある。</p>		
1402	<p style="text-align: center;">からっぽのくつした 世界文化社</p> <p style="text-align: center;">1, 470円 リチャード・カーティス/作 レベッカ・コップ/絵 木原悦子/訳</p>	<p>双子の女の子、サムとチャーリー。二人の性格は正反対。サムはお行儀が良く素直な‘グッド・ガール’なのに対して、チャーリーは‘いたずらっ子’。そんな二人の家にサンタさんがやってきた。クリスマスの日の夜中、サンタさんの間違いに気づいたチャーリーはサムの空っぽの靴下にプレゼントを分けてあげる。</p>	(4) (8)	
		<p style="text-align: center;">推奨図書選定理由</p> <p>‘いたずらっ子’のレッテルを貼られているチャーリーだが、実は心の優しい女の子。空っぽの靴下にプレゼントを分けてあげる相手を思いやる心をもったチャーリーの真の姿がほほ笑ましい。</p>		
1403	<p style="text-align: center;">じいちゃんの森 森おやじは生きている PHP研究所</p> <p style="text-align: center;">1, 365円 小原麻由美/作 黒井健/絵</p>	<p>小学2年生の終わりの春休み、喘息が良くなるようにと山奥のじいちゃんの家に引っ越してきた、たいち。じいちゃんに連れられて森の見回りに行くようになり、そこでいろいろなことを学ぶ。ところがある日、じいちゃんは森に一人でいったきり、亡くなってしまふ。</p>	(1) (5) (7)	
		<p style="text-align: center;">推奨図書選定理由</p> <p>じいちゃんの残した日記や言葉の意味が徐々に明らかになり、たいちと共に命のくり返しを知ることができる。また、じいちゃんの森に対する思いなどから、自然の偉大さや大切さに気づくことができる本である。</p>		
1404	<p style="text-align: center;">ニルスが出会った物語 福音館</p> <p style="text-align: center;">1, 470円 セリア・ラーゲルレーヴ/ 原作 平澤朋子/絵 菱木晃子/訳・構成</p>	<p>いたずらが過ぎた罰として小人の姿に変えられた男の子ニルスは、ガチョウの背中に乗ってスウェーデンじゆうを旅する。旅の途中で体験したことや耳にした話が、6巻のお話になっている。</p>	(5) (8)	
		<p style="text-align: center;">推奨図書選定理由</p> <p>コウノトリに連れていかれた砂浜に不思議な町が出現する「まぼろしの町」。家畜と飼い主が再会し、絆を取り戻す「風の魔女カイサ」。産業と自然の共存について考えさせられる「クマと製鉄所」。老紳士から不思議な昔話を聞く「ストックホルム」。ガンに育てられたワシの話「ワシのゴルフ」。巨人族から与えられる試練を何とか解決する「巨人と勇士トール」。長く読み継がれてきたお話が、美しい絵と共に、読みやすい本になっている。物語の舞台となっているスウェーデンの町の紹介が巻末にあり、興味をそそられる。</p>		

平成25年度埼玉県推奨図書審査票

[対象区分: 小学校高学年向け]

諮問番号	図書名等	内 容	認定基準	推奨の有無
1405	さがしています 童心社 1,365円 アーサー・ビナード/作 岡倉禎志/写真	この本のカタリベたちは、広島原爆の犠牲者となった方々の遺品である。一つ一つに持ち主の生活が刻まれている。そして、その生活が原爆によって無残にも途切れてしまったことが、写真と最後の一文「…を わたしは さがしています」によって強く迫ってくる。	(1) (9)	
		推奨図書選定理由		
		日本人として忘れてはならない原爆について、何も語らない遺品がカタリ始める。アメリカ人である作者が訪れた広島で知った事実を広島で出会った人々との対話と資料館の遺品を通して伝える本である。		
1406	風の島へようこそ 福音館書店 1,365円 アラン・ドラモンド/作 まつむらゆりこ/訳	デンマークの島で、海風を利用した風力発電によって、島全体の電力をまかなっている、実話を元にした物語。ハーマンセン氏が発案したものだが、島の人々がエネルギーについて考え、自分のできることから取り組み始める。	(2) (5)	
		推奨図書選定理由		
		子どもたちがエネルギーについて考えたり、島の人々が自然エネルギーのよさに気づいたりする場面で、風力発電を身近に感じることができる。再生できるエネルギーについて知ること、自然の生命の大切さについて考えるきっかけとなる作品である。		
1407	サンシャイン水族館 リニューアル大作戦 佼成出版社 1,575円 深光富士男/文	水族館の全館リニューアルをすることは、新しい水族館を作るより難しいといわれている。その難関に挑戦したサンシャイン水族館のスタッフの話。	(3) (5) (6)	
		推奨図書選定理由		
		彼らの視点は、「お客様にどう楽しんでもらうか。」というもの。そのためにあえて大変なことを選択していく。生き物たちへの愛情も伝わってきて、個性的な都市型水族館の工夫や取り組みに思わず「なるほど」と感嘆してしまう。流石、日本のプロフェッショナルと思わせる本である。		
1408	おまけ鳥 新日本出版社 1,575円 飯田朋子/作 長野ともこ/絵	商店街のラーメン屋を舞台に、家族みんなで店を切り盛りしていく物語。障害を持った芳君を店員として迎えるが、困難なことにも家族で力を乗り越えていく。	(3) (4) (9)	
		推奨図書選定理由		
		気難しい年頃の主人公の翔が家族のことを思いやる姿、鳥をかたどった餃子を考え、障害のある芳君に一生懸命教える姉の姿、翔のほのかな恋心。平凡だけどあたたかな場面にあふれている。		
1409	糸子の体重計 童心社 1,470円 いとうみく/作 佐藤真紀子/絵	食べることが大好きな糸子と4人の同級生をめぐる物語。友達や家族に対する不安や悩み、それぞれの思いを抱え、暮らしている4人だが、誰に対しても真正面からぶつかっていく糸子の明るさとおおらかさに感化されていく。ダイエット作戦に燃える女の子の話。	(4) (6) (9)	
		推奨図書選定理由		
		読み応えのある量だが、一人一人が悩み、考えていることがわかる。そして、理解し合い、友情が芽生える。友情についてかんがえることができ、高学年という発達段階に合っている		

平成25年度埼玉県推奨図書審査票

〔対象区分： 中学校向け〕

諮問番号	図書名等	内 容	認定基準	推奨の有無
1410	カントリー・ロード BL出版 1,470円 阪口正博/作 網中いつる/絵	父の転勤で転校を重ねてきた少年は、当たり障りなく仲間と関わる術を身につけてきた。しかし、過疎地の中学校への転校は7人のクラスメートとの濃厚な時間をもたらした。きらめくような季節を過ごして、やがて別れが訪れる。	(4) (6)	
		推奨図書選定理由		
		度重なる転校によって、変わること慣れた少年は、身を守る方法を身につけた。しかし、経験したことのない環境におかれたことにより、自分では思いもつかない考え方や対処の仕方があることを学んでいく。やがて別れは訪れるが、ふるさつを見つけた少年の明るい心が印象的。思いやりや社会性など豊かな人間性を養うものとして推奨する。		
1411	レガッタ！水をつかむ 講談社 998円 濱野京子/作 一瀬ルカ/絵	強豪ボート部に入部した女子高校生の青春物語。仲間との切磋琢磨や、勝利への執念。様々な葛藤を克服しながら、チームとともに自身も成長する姿が鮮やかに描かれる。県内の女子高ボート部を題材にした埼玉ゆかりの一作。	(4) (7)	
		推奨図書選定理由		
		人間関係が希薄化している昨今、スポーツ(ボート)を通して、仲間とともに汗をかき、一つの目標に向かって邁進する主人公の姿は、豊かな人間性の醸成に資すると考えられるため。また、埼玉県ゆかりの場面も多々あり、郷土埼玉の新たな魅力を発見する機会となると思われるため。		
1412	大地のランナー すずき出版 1,575円 ジェイムズ・リオードン/ 作 原田勝/訳	南アフリカ共和国でつづいていた人種差別に、武力ではなく、走ることで立ち向かった若者がいた。1970年代から90年代にかけて、実際に起こったエピソードをもとに黒人たちの自由への戦いを描く。	(3) (8)	
		推奨図書選定理由		
		リズム良く読むことができる。人種隔離政策という重い問題を走るようなペースで語っていく。1970～90年代の南アフリカ共和国の人種差別の現実を知ることができる一冊。		
1413	サースキの笛が聞こえる 偕成社 1,785円 Eマッグロウ/作 丹地陽子/絵 斎藤倫子/訳	とりかえ子として、人間の世界にきた妖精サースキー。妖精の世界に帰りたいと願うが叶わず、周囲からは容姿を理由に仲間外れにされる。やがて村に恐ろしい噂が広がり、逃げ出す決意をした彼女はある計画を思いつく。	(4)	
		推奨図書選定理由		
		主人公の、妖精として生きられない自分を受け入れられない様や、異質なものの周囲の仕打ちは読んでいて痛々しい。しかし、数少ない味方であった養父母への礼として、実の子を妖精世界から取り返し、その過程であるがままの自分を受け入れて行くラストは清々しい。自身の葛藤を乗り越え、力強く歩いていく姿を、子どもたちにも読んでもらいたい。		
1414	15歳の寺子屋 ゴリラは語る 講談社 1,050円 山極寿一/著	ゴリラ研究の第一人者である筆者が、ゴリラとの生活を通して、人間社会の様々な事象を考察する。ゴリラを私たちの心強い「先生」ととらえ、自分自身の存在を改めて見つめ直す「15歳の寺子屋」シリーズの一作。	(2) (5)	
		推奨図書選定理由		
		ゴリラを「鏡」として、人間社会のありようを見直し、人間としての生き方を考えることで、社会の良識と教養を身につけられると考えられるため。また、自然から謙虚に学ぶ筆者の姿から、科学への関心を高めることができると思われるため。		

平成25年度埼玉県推奨図書審査票

[対象区分: 高校・青年向け]

諮問番号	図書名等	内 容	認定基準	推奨の有無
1415	一途一心、命をつなぐ 飛鳥新社 1,575円 天野 篤	心臓外科医として、一途に、一心に突き進んできた天野医師の半生記。天皇陛下の手術をしたことで日本中にその名を轟かせたがその道は決して順風満帆ではなかった。手術中に死亡した父親の無念を背負いながら今日も手術室に向かう。	(1) (4)	
		推奨図書選定理由 人の命を救うために自分の命を削る覚悟。「人間、やはり一番大事なのは気持ちだ。」「天職と思うなら、もっと努力をしろ。もがけ。立ち止まるな。」という強いメッセージが青少年に伝わる。埼玉県出身であることも身近に感じられ勇気がもらえる。		
1416	山中伸弥先生に、 人生とips細胞について 聞いてみた 講談社 1,260円 山中伸弥 聞き手 緑 慎也	第1部「ips細胞ができるまで」と「ips細胞にできること」、および第2部「インタビュー」と2部構成になっており、ips細胞のこののみならず、山中先生のこれまでの人生と研究生活、そして考え方、これからの方向性、目標を知ることができる。	(5) (6)	
		推奨図書選定理由 決してエリートではなかった山中先生がノーベル賞を受賞するまでの歩みが語られている。ips細胞への理解が深まるだけでなく、山中先生の葛藤や、危機を乗り越え現在があることなど先生の生き方やチームの協力などが感動と勇気を呼ぶ。		
1417	生きるぼくら 徳間書店 1,680円 原田マハ	両親の離婚、いじめを通してひきこもりになった青年が、母の失踪を機に夢科で一人暮らしをしている祖母を訪ねることとする。しかし、祖母は認知症で、父の再婚相手の娘と暮らしていた。田んぼで米作りをしながら、彼は生きる力を学んでいく。	(3) (4) (9)	
		推奨図書選定理由 離婚、いじめ、ひきこもりと3つのキーワードを揃えている作品は多いが、この作品の特徴は舞台が農業であること。古来の方法で米作りをしながら青年は大地に根を張り、生きることの意味を見出して行く。彼の再生の物語を若者たちに届けたい。		
1418	北斗 ある殺人者の回心 集英社 1,890円 石田衣良	両親に激しく虐待されてきた北斗。やがて里親の恩に報いるため、思い余って人まちがいの殺人を犯してしまう。裁判が始まり、極刑を望む北斗だが、生きてほしいと望む同じ里子の明日実や彼を心配する人々の愛に北斗の心に変化が現れる。	(1) (4)	
		推奨図書選定理由 物語の最初からこういう現実もあると打ちのめされるが、逮捕され、極刑を望む北斗と生きてほしいと望む同じ里子の明日実の姿を通して人は死しては生まれ変わらないが、生きながら生まれ変わることができるという救いを見ることができる。		
1419	賢者ナータンと 子どもたち 岩波書店 1,995円 ミリヤム・プレスラー作 森川弘子訳	1192年のエルサレムはキリスト教、ユダヤ教、イスラム教の3つが混沌とした世界。その中で、宗教的な寛容を体現した、理性と慈悲の人、ナータンの物語を8人の語り手が続けていく。レッシングの戯曲「賢者ナータン」のリメイクである。	(2) (8)	
		推奨図書選定理由 日本の高校生、青年にとっては、まず知りえない世界の中の物語であり、大いに読む価値があると思う。何が大切なのかが分かる。戯曲を小説にしたことにより、そして和訳されたことにより世界の名作を楽しむと共に異文化圏の理解が進む。		